

## 児童相談所関連研修「児童福祉司任用前講習会・指定講習会」

【第1回】	【実施日】	5月12日（月）、13日（火）、26日（月）、29日（木）、30日（金）、6月3日（火）
	【受講決定者数】	83名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉における法制度、支援の実際、他機関との連携の重要性など、多岐にわたる知識と実務の基礎を学ぶことができました。特に、ケーススタディやロールプレイなどの実践的な学習を通して、理論だけでなく現場で求められる視点や判断力の重要性を強く実感しました。</li> <li>・児童や家庭が抱える問題が多様かつ複雑化している現状に対し、児童福祉司として必要な倫理観、専門性、そして関係機関と連携する力の必要性を改めて認識しました。</li> <li>・児童福祉司として勤めるにあたりこれだけ多くの知識、技術が必要であるということについて、改めて責任を感じました。研修を通して、知らなかつたこと、改めて学び直したことが沢山あつたため、ひとつひとつ自分のものにできるよう、実践を通して深めていきたいです。</li> </ul>
【第2回】	【実施日】	12月4日（木）、5日（金）、9日（火）、16日（火）、19日（金）、22日（月）
	【受講決定者数】	49名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を通して児童福祉の制度に関する知識やソーシャルワークの実践に向けての知識を身につけることができました。また、グループワークもあり、様々な方と意見交換することで、多角的な視点から物事を見るることができました。今後の業務においてこの研修で培った学びを活かしていきたいと思います。</li> <li>・本研修を通じ、児童福祉司として業務を遂行するために不可欠な専門知識と、虐待対応における実践的なスキルを体系的に習得することができました。特に、子どもと家庭を取り巻く環境が複雑化する中で、法的な知識や援助技術だけでなく「虐待が発生する要因」「虐待、非行への対応方法」「多角的な視点と協働」等がいかに重要であるかを深く認識しました。現場での実践に活かし、常に自己研鑽に励むとともに、他部署の担当者とも「顔の見える関係」を積極的に構築し、「子ども」「養育者」「子どもを取り巻く環境」の要となれるよう努めてまいります。</li> </ul>